

社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備）【事後評価書】

平成27年8月

計画の名称	5 生活圏中心都市の渋滞緩和による快適な都市空間の創出		
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度 (5年間)	交付対象	鳥取県、鳥取市、米子市、倉吉市
計画の目標			

市街地の道路網や交通結節点を整備するとともに、公共交通機関の利便性を高めることにより、市街地の渋滞緩和、交通安全の確保に寄与することを目標とする。

計画の成果目標（定量的指標）	① 渋滞損失時間（1日あたり）の減少（0時間（H22当初） → 2,250時間（H26末））		
----------------	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)	
① 要素事業路線における1日あたりの渋滞損失時間の削減量の合計。現地走行調査及び交通量調査により算出。 { (現況旅行時間) - (計画旅行時間) } × 利用者数	0時間	1,030時間	2,250時間	

全体事業費	合計 (A+B+C)	5,738百万円	A	5,665百万円	B	0百万円	C	73百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	1.3%
-------	---------------	----------	---	----------	---	------	---	-------	---------------------------	------

事後評価

○事後評価(中間評価)の実施体制、実施時期	
事後評価(中間評価)の実施体制	事後評価の実施時期
整備計画構成自治体・団体 (鳥取県、鳥取市、米子市、倉吉市)	平成27年8月 公表の方法 鳥取県ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																				
A1 道路事業																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考			
											H22	H23	H24	H25	H26					
5-A4	街路	一般	鳥取県	直接		S街路	改築	3・6・4号立川甕山線(卯垣工区)	現道拡幅L=0.1km	鳥取市				■	■	■	■	■	223	H25-26:社会P4へ移行
5-A5	街路	一般	鳥取県	直接		S街路	改築	3・5・3号美萩野覚寺線(安長工区)	現道拡幅L=0.3km	鳥取市				■	■	■	■	■	300	H25-26:社会P4へ移行
5-A6	街路	一般	鳥取県	直接		S街路	改築	3・3・9号米子駅陰田線	現道拡幅L=1.3km	米子市									2,130	
5-A13	街路	一般	鳥取県	直接		S街路	改築	3・4・1号住吉町倉吉停車場線	現道拡幅L=0.2km	倉吉市									190	
5-A14	街路	一般	鳥取県	直接		S街路	改築	3・5・8号滝山桜谷線	バイパスL=1.0km	鳥取市				■	■	■	■	■	830	H25-26:社会P4へ移行
5-A8	街路	一般	鳥取市	直接		S街路	改築	3・5・13号雲山吉成線	バイパスL=0.9km	鳥取市				■	■	■	■	■	100	H25-26:社会P4へ移行
5-A9	街路	一般	鳥取市	直接		区画	改築	江津地区	区画整理A=10.1ha	鳥取市									154	
5-A10	街路	一般	倉吉市	直接		S街路	改築	8・7・1号倉吉駅南北線(自由通路)	道路改良L=0.1km	倉吉市									256	
5-A11	街路	一般	倉吉市	直接		S街路	改築	3・4・9号上井羽谷線(駅前広場)	駅前広場整備A=3000m2	倉吉市									142	
5-A16	街路	一般	鳥取県	直接		S街路	改築	3・5・3号美萩野覚寺線(鳥大前工区)	現道拡幅L=0.4km	鳥取市				■	■	■	■	■	180	H25-26:社会P4へ移行
5-A17	街路	一般	鳥取県	直接		S街路	改築	3・5・17号葭津和田町線(和田工区)	現道拡幅L=0.8km	米子市				■	■	■	■	■	960	H25-26:社会P4へ移行
5-A18	街路	一般	鳥取県	直接		S街路	改築	3・5・10号目久美町石井線(目久美町)	現道拡幅L=0.1km	米子市				■	■	■	■	■	200	H25-26:社会P4へ移行
											合計						5,665			
B 関連社会資本整備事業																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考				
										H22	H23	H24	H25	H26						
											合計									

番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考					
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
5-C1	公共交通	一般	鳥取市	直接		公共交通（バス等）	100円循環バスくる梨バス車両購入事業	バス車両購入1台	鳥取市						18	H23-: 社会資本市街地P
5-C12	施設整備	一般	米子市	間接	JR西日本	バリアフリー化	JR米子駅バリアフリー化推進事業	エスカレータ設置事業	米子市						49	
5-C13	公共交通	一般	倉吉市	直接		公共交通（バス等）	バス停留所上屋設置	新町バス停上屋の整備	倉吉市						6	
											合計	73				
一体的に実施することにより期待される効果												備考				
5-C1	美萩野覚寺線（5-A12）の整備に併せて、中心市街地を循環する100円バス「くる梨」を低床ノンステップバスに変更することにより、バリアフリー化の推進が図られる。															
5-C12	米子駅陰田線（5-A6）の整備に併せて、米子駅のエスカレーターを整備することにより、高齢者及び障害者等の利用促進が図られる。															
5-C13	上井羽合線（5-A11）の整備に併せて、小学生のバス待ち環境が改善されることにより、バス待ち客が歩道内で滞留しなくなり、自転車や他の歩行者等との円滑な通行が確保できる。															

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況											
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		・ 3・3・9号米子駅陰田線等の現道拡幅を行った結果、交通の流れがスムーズになり、渋滞損失時間の減少に寄与した。									
II 定量的指標の達成状況	指標①（渋滞損失時間（1日あたり）の減少）	最終目標値	2,250時間・台（100%）	目標値と実績値に差が出た要因	平成25年度から別パッケージで事業実施しており、最終実績値は平成24年度末の数値を採用。中間評価時点で、概ね目標値を達成できている。	(参考) 中間目標値 (H24末)	1,030時間（46%）				
		最終実績値	971時間（43%）			(参考) 中間実績値 (H24末)	971時間（43%）				
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況		バイパス整備、現道拡幅により、通行の安全性が向上している。									
3. 特記事項（今後の方針等）											
・ 平成25年度から別パッケージで事業を継続実施しており、目標達成に向けて引き続き効率的・効果的な道路整備を進め、渋滞損失時間の減少を図る。											

(様式第8)

社会資本総合整備計画 参考図面

